

「知りたい!」が「わかった!」になる場所

夏は図書館に行こう!

土浦市立図書館は、約54万冊を所蔵する県内最大級の図書館です。
幅広い資料を所蔵し、さまざまな学習に利用できます。
暑い夏を涼しい図書館で過ごすのはいかがですか?

図書館は夏休みの自由研究にも役立ちます!
さっそく市立図書館に行ってみよう!

Step 1 どんな資料があるか調べよう

市立図書館に所蔵されている資料(本・雑誌・CD・DVDなど)は、OPAC(館内検索機)や、WebOPAC(図書館ホームページの蔵書検索機能)で探します。キーワードや、著者名、予約ランキングなどから探すことができます。

夏休みの自由研究、土浦と名産品の「レンコン」の関係を調べてみたいな。

「レンコン」で検索したら、本がたくさん出てきた! この本を読んでみたいな。

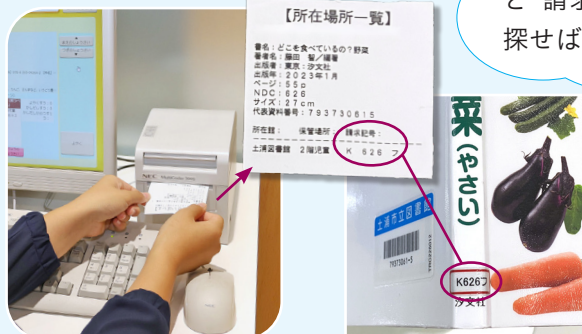
家で図書館の本を検索!
WebOPACはこちら▶



Step 2 館内で本を探してみよう

OPACで見つけた資料の場所は、その場で印刷することができます。

紙に書かれた「保管場所」と「請求番号」を見ながら探せばいいんだね。



図鑑や料理本が出てきたけど、土浦との関係が書かれている本が見つからないな。どうやって探したらいいのかな?

背表紙についている番号は何だろう?
図書館の本はこの番号順に並んでいるみたい。

先ほど検索した本は、「626」という番号がついていたから、6類「産業」に関する本だと分かるんだね。

知ってる? 背表紙の番号は本の住所!

背表紙についている数字は、NDC(日本十進分類法)という仕組みに基づく本の分類を示す番号です。図書館の本は、NDCの分類に沿って並べられています。

3桁の数字は、その本がどんなテーマを扱っているかを示しています。最初の1桁目は「類」と呼ばれ、図書館の蔵書を大きく10に分けた分野(0~9)を示しています。

- 0類…総記(百科事典、図書館、情報学など)
- 1類…哲学(哲学、心理学、宗教など)
- 2類…歴史(歴史、伝記、地理など)
- 3類…社会科学(政治、法律、経済、教育など)
- 4類…自然科学(数学、理学、医学など)
- 5類…技術(工学、工業、家政学など)
- 6類…産業(農林水産業、商業、交通など)
- 7類…芸術(美術、音楽、スポーツなど)
- 8類…言語(日本語、英語などの語学)
- 9類…文学(小説、詩、戯曲など)

Step 3

探している情報に辿り着けないときは…… レファレンスサービスを使ってみよう

3階 相談カウンター



自由研究で土浦とレンコンの
関係を調べていて……。

それなら、農業についての
地域資料があります。
本だけでなく、新聞や市の
統計資料も調べられますよ。

実は図書館で一番便利なサービス！★★★★★ レファレンスサービスとは

知りたい情報や資料を司書と一緒に探してくれる相談サービスです。調べたいテーマについて書かれた本や雑誌記事などの探し方の相談ができます。また、探している本が見つからない場合には、検索の補助をしてもらえます。



こんな資料があるんだね！
土浦がレンコンの産地になった経緯が
分かりそう。
ほかの名産品の歴史も調べてみたいな！



Step 4

家でじっくり読みたくなったら…… 本を借りよう



自動貸出機

カウンターか自動貸出機で
貸出手続きができます。
貸出期間は15日間です。

貸し出しには
利用カードが必要です。



24時間
利用可能



返却は、図書館カウンター、
図書館・各中学校地区公民館
にある返却ポストへ。

アルカス土浦2階返却ポスト

大切に扱ってね！図書館の本は共有財産です

こんなことはしないよね……

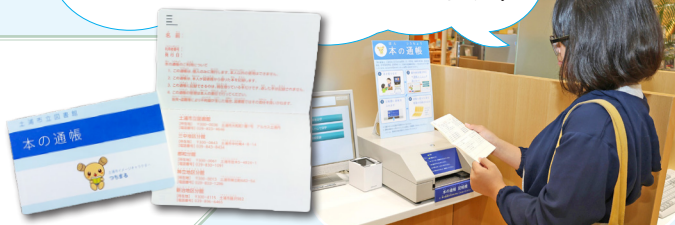
- ・ ページを折る(ドッグイヤー)
- ・ ページを破る・切り取る→修理ができません……
- ・ 書き込み→次の人の読書体験を壊してしまう
(推理小説の犯人にマルをつけないで！)
- ・ 飲み食いしながら読む、こぼす
→シミやカビ、虫が湧く原因にも
- ・ 強く開いて開き癖をつける
→背表紙や本の「のど」が壊れやすくなります

読んだ本の記録が残るのが嬉しい！
通帳がいっぱいになるのが楽しみ！

どんどん本を読もう！本の通帳

市内にお住まいの方に、銀行の通帳と同様の「本の通帳」
を発行しています。

図書館で借りた本の情報を記録できます。



図書館は皆さんの「知りたい」を応援します！

図書館は、本を借りるだけの場所ではありません。調べもので迷ったときには司書に相談でき、思いがけない本や資料との出会いもあります。勉強や仕事、趣味、暮らしに役立つ情報など、一人ひとりの「知りたい」を応援する場所です。

この夏は、図書館で新しい発見を楽しんでみませんか。

図書館ではこんなこともできます！

- ・ 資格勉強や仕事のスキルアップ
- ・ 料理や健康、暮らしのヒント探し
- ・ 趣味や旅行の情報収集
- ・ 小説や雑誌でリフレッシュ

活用のしかたは無量大！



土浦市立図書館(アルカス土浦館)のご案内

土浦市大和町1-1 ☎029-823-4646

《開館時間》

平日…午前10時～午後8時、土日祝日…午前10時～午後6時

《休館日》

第2～5月曜日(祝日は開館)、12月29日～1月4日

《貸出点数》

本・雑誌(最新号を除く)…10冊まで
視聴覚資料(CD・DVD)…3点まで
紙芝居…2点まで



駐車場・駐輪場利用案内

既定の時間までの駐車券無料化が可能です。
駐車券・駐車証明書を受付で提示してください。

《自動車の場合》

①アルカス土浦駐車場…最大2時間まで

②土浦市駅西駐車場…最大2時間まで

③土浦市駅東駐車場…最大3時間まで

《自転車・バイクの場合》

①アルカス土浦駐輪場…最大4時間まで

※市役所本庁舎駐車場・市営駐輪場は無料化対象外です。



もっと知りたい、図書館のこと——

Volunteer



図書館で活躍する人たち



おはなし会

児童コーナーの「おはなしのへや」では、ボランティアの方による「おはなし会」を定期的に開催しています。情感豊かな語りや読み聞かせで、子どもたちは物語の世界に没頭することができます。

子どもたちが、生の声で語られるおはなしを聞いたり、昔話や童謡に接したりできる機会を大切にしています。共に活動してくれるボランティアの仲間も募集中です。



図書館資料修理ボランティア

傷んだり破れたりした本を、一冊一冊丁寧に修理します。のりを使って補修するほか、時には糸で背を綴じ直すこともあります。あなたが何げなく棚から手に取った本は、ボランティアの方が修理した本かもしれません。



知識に出会い、学びを深める、さまざまな取り組み



今月の展示棚



月がわりのテーマに合わせて本を展示しています。テーマからの連想で、思いがけない本が並ぶことも。本の世界の広がりを感じることができ、密かな人気コーナーです。

課題解決支援コーナー



- ・子育て支援コーナー
- ・法律情報コーナー
- ・仕事の情報コーナー
- ・健康支援コーナー

皆さんのお困りごとや疑問の解決に役立つ情報を発信しています。各コーナーでは、定期的にテーマを入れ替え、関連書籍を展示しています。

豊富な地域資料

茨城県や土浦市に関する資料を集めています。常陽新聞の貴重なバックナンバーをマイクロフィルムで閲覧することもできるので、郷土史の研究などにご活用ください。

マイクロフィルムリーダー▲



地域資料には、こんな貴重な本も……



『三愚集』(俳画堂、1920年) 小林一茶の俳句を夏目漱石が書し、茨城県の画家・小川芋銭が俳画を描いたもの。新治郡土浦町の秋元梧樓が選句し、漱石・芋銭に依頼。郷土の風流人が企画・編纂した味わい深い俳画集です。(館内閲覧資料)

電子図書館

お手元のパソコンやスマートフォンなどで電子書籍を読むことができます。土浦市に住民票がある方なら、どなたでもアカウントを作ることができます。市立小中学生はGIGAスクールIDで「こどもでんしとしょかん」を利用することができます。



ブックスタート——本に親しむきっかけづくり

保健センターで実施している10か月児育児相談の会場で、ボランティアによる読み聞かせの後に、絵本などが入ったブックスタートパックをお渡ししています。



ブックスタートパック▶



図書館バックヤードツアー 知られざる書物迷宮の世界

膨大な蔵書数……その収容力を支える心臓部に迫る

利用者が自由に手に取れる棚に並ぶ本は、図書館の蔵書のごく一部。この膨大な収容力を支えるのが、人が立ち入ることができないエリアにある「自動書庫」です。仰ぎ見るほど巨大なラックに、蔵書を保管するコンテナが満載されています。端末に出庫のリクエストを入力すると、巨大な装置がコンテナを運搬し、職員の手元までコンベアで送られます。

自動書庫が運転する様子を
動画でご覧いただけます▶



返却するまでが読書です！——自動返却機の向こう側

24時間いつでも資料を返却できる自動返却機。返却口に差し出された資料は、ICタグ情報をもとに大まかに分類され、コンベアで自動的に振り分けられます。

自動返却機が運転する様子を
動画でご覧いただけます▶



調べもの、探しもの、お手伝いします レファレンスサービス



図書館司書は、本を貸し出すだけでなく、皆さんの「知りたい」「調べたい」を支える情報探しの専門家です。「この情報は見つかるだろうか？」「手がかりが少ないけれど調べられるだろうか？」そんなときは図書館のレファレンスサービスをご利用ください。資料の分類や辞書・事典、専門資料、データベースなどを駆使し、必要な情報へたどり着くお手伝いをします。

地域の歴史、昔読んだ本のタイトル探し、日常生活の中で生まれた疑問など、相談の内容はさまざまです。長年培った知識や経験を生かしながら、一つひとつのご相談に丁寧に向き合い、資料や情報探しのお手伝いをします。まずはお気軽にご相談ください。



司書もドギマギ!?

珍レファレンス——過去の事例から



イラストやCGではない、ホンモノの恐竜の写真が見たい！



恐竜が生きていた時代にはカメラが(というより、人間が)まだなく、写真はありません。図鑑や絵本のイラストやCGは、化石をもとに研究され、復元されているものです。

司書の日常——行方不明本を探せ！

図書館では、NDC(日本十進分類法)という仕組みに則って本ごとに番号が振られ、その番号に応じて「居場所」が決まっています。ところが、別の棚に戻されてしまうと、その本はたちまち迷子に。「本がない」という「搜索願」が出され、行方不明事件として大搜索が始まります。

手がかりは分類番号だけではありません。本の大きさや色、よく置かれていそうな閲覧席近くの棚など、あらゆる推理を重ねながら、館内を探し回ります。

そしてようやく発見したときは、思わずほっと一安心。日々の業務は、この「本の搜索と帰還」の積み重ねでもあります。



この草花・虫は何ですか？
(実物を持参)



生きている虫の場合、苦手なスタッフはかなり頑張って一緒に図鑑などを調べます。危険な植物・虫の場合もあるので、写真に撮って持ってきていただけると嬉しいです。